

68.2%

服薬指導 b.安全管理が必要な医薬品に対する服薬指導実施率

Process

測定値の定義・計算方法

分子： 分母のうち、「B008 薬剤管理指導料1特に安全管理が必要な医薬品が投薬又は注射が
されている患者の場合」が算定された患者数

分母： 特に安全管理が必要な医薬品とされている医薬品のいずれかが処方された患者数

活動のきっかけ

薬剤師による服薬指導により、薬物療法に対する安全性や有用性を認識することで、副作用の早期発見や、積極的に治療方針の決定に参加し、その決定にそって薬物療法を受けることに繋がると期待される。

改善活動部門

● 薬剤部

考察

上手くいったこと	課題と感じたこと
<ul style="list-style-type: none">平日は毎日、病棟担当者ミーティングを実施し、担当者間で指導件数を共有している。部員それぞれが、毎月の目標件数達成に向けて、意識づけすることができた。安全管理が必要な医薬品に対する服薬指導実施率65%以上を維持することができた。	<ul style="list-style-type: none">週末退院患者への対応について退院処方・退院指示などが、事前に入力されている患者については、できる限り対応しているが、退院情報が未入力の場合は対応が難しい。稼働人数を考慮し、人的要因のキャパシティオーバーを起こさないよう工夫する必要がある